

平成7年度大学情報提供事業について

はじめに

大学入学志望者による大学の選択が偏差値情報に過度に依存したり、大学に関する一面的な情報に依存して行われている状況が見られ、これを改善するため、大学入学志望者や高等学校等に大学の教育・研究の内容等に関する正確で質の高い情報を提供するための体制の整備が要請されている。

このような要請を背景に、大学入試センターでは、昭和63年度から新たに「大学入学志望者の進路選択に資するための大学に関する情報の提供」の業務を行っている。

1 ハートシステムによる大学進学案内について

昭和63年10月からNTTのビデオテックス通信網（キャプテン）を通じて、大学情報の提供を開始した。

この進学案内は、大学入試センターが全国562の国公立大学の協力を得て収集した進学に係る大学情報をデータベース化することにより、大学入学志望者や高等学校の進路指導担当教員がビデオテックス通信網を通じて、個々の大学の教育研究に関する情報の

入手はもとより、志望する学部・学科等が全国のどの大学に設置されているかなどの情報を即時に知ることができるシステムである。

(1) ハートシステムの構成について

ハートシステムは、①志望大学の選択、②大学案内、③ HEART 速報、④ 入試案内、⑤編入学情報の5つのメニューで提供している。

(2) 提供内容の改善について

ア 学部名・学科名から当該大学が検索できるようシステムの改善を図った。

イ 「編入学情報」に選考方法（概要）の情報を追加し、内容の充実を図った。

ウ 「大学案内」の教員の研究内容について充実を図った。

(3) 提供内容の更新について

ア 個々の大学の教育研究内容等を体系的に整理して提供している「志望大学の選択」及び「大学案内」については、10月1日に一括更新して提供した。

イ 「HEART 速報」、「入試案内」及び「編入学情報」については、速報性をもたせ随時更新して提供

した。

(4) ハートシステムの普及について

ア 大学入試センター試験説明協議会，都道府県・指定都市教育委員会進路指導主事研究協議会，全国高等学校長協会総会・研究協議会等の機会を利用して，ハートシステムの端末機等設置の推進について要望した。

また，ハートシステムの利用の促進を図るため，新たに「利用の手引き」及び「利用事例」等の広報パンフレットを作成し，全国の高等学校，教育委員会等に配付した。

イ 利用者の一層の拡大を図るため，高等学校卒業者や社会人等が利用できる図書館などに対しても普及啓蒙を行った。

4 「大学ガイダンスセミナー」の開催について

大学入学志望者の志望・適性等に応じた適切な進路指導に資するため，大学関係者と高等学校関係者との直接のコミュニケーションを図る場として，大学ガイダンスセミナーを次のとおり開催した。

開催期日	区分	参加者	講演テーマ	意見交換テーマ
10月4日 (水)	北海道地区 センター主催	139名	・現代社会における 大学教育の現状と 改革の課題 ・進路選択と適性	・大学の教育内容について
9月28日 (木)	新潟県 センター主催	111名	・良寛文化の発信 ・ポスト大衆化時代の 高校と大学	・大学の教育内容について
9月13日 (水)	東北地区 共催	74名	・健康に学ぶ選択の めやす ・大学教育の意義について	・大学の入学試験及び 教育内容の改善 充実の取り組みについて

2 「国公立大学ガイドブック」の発行について

本年度も「国公立大学ガイドブック」の利用効果を高めるため，「大学案内編」と「入学者選抜方法編」に分冊するとともに，「大学案内編」を7月7日，「入学者選抜方法編」を9月8日に発行し，全国の高等学校等に配付した。

3 「大学進学情報一覧」の発行について

本年度も，全国の国公立大学で作成している入学広報資料等の種類や請求方法等を整理・編集した「大学進学情報一覧—どこに何がある—」を9月8日に発行し，全国の高等学校等に配付した。

11月17日 (金)	静岡県 共催	100名	・脳と心と教育	・高校教育の在り方， 大学教育の在り方— 高等学校学習指導要領の改訂に伴う大学入試と 大学教育
8月9日 (水)	岡山県 共催	148名	・変貌する大学— 数 学教育の立場から—	・大学の教育内容について
6月15日 (木)	山口県 共催	88名	・ポスト大衆化時代の 高校と大学 ・法律学の体系と教育の 現状 ・これからの情報教育	・高等学校教育と大学 教育との接点を求めて
10月27日 (金)	長崎県 共催	99名	・時代に応える社会 福祉教育 ・大学および学部 の選択理由と入学後の 意識—学部間の相互比較—	・大学の教育内容について
10月31日 (火)	鹿児島県 共催	197名	・高等学校と大学の アーティキュレーション ・未来の医学・医療	・大学の教育内容について
計	8地区	956名	講演者 15名	

5 「大学入学広報セミナー」の開催について

国公立大学の入学広報担当者等を対象に，大学における情報提供の必要性の周知と情報提供の質的な向上を図ることを目的として次のとおり開催した。

- ◇期日等 平成7年9月20日(水)
午前10時30分～午後4時
- ◇会場 有楽町朝日ホール(東京都千代田区)
- ◇参加者 424名(282大学等)
- ◇講演 「“共振”創造の入学広報—
ブランドエクイティ作戦の

すすめ」

株式会社博報堂新聞局局長
代理 村瀬尚文

◇シンポジウム

『これからの入学広報—「伝える」から「伝わる」情報へ』

司会 永井順國(読売新聞社論説委員)

細池通夫(神奈川大学入試センター課長)

岡本康雄(関西学院大学入試課長)

長野 剛(九州大学学生部

入学者選抜情報室講師)
川村幸生 (秋田県立能代高等学校教諭)
小川 洋 (埼玉県立伊奈学園総合高等学校教諭)
池田輝政 (大学入試センター研究開発部教授)

6 「進学情報サービス室」の設置について

全国の国公私立大学の大学(学部・学科)案内、履修要項、募集要項等の最新の資料を収集し、大学入学志望者や高等学校進路指導担当教員等が閲覧したり、大学紹介ビデオやハートシステムを利用できる「進学情報サービス室」を、本年度は新たに、広島大学内に開設した。

- 北海道進学情報サービス室 北海道大学百年記念会館内(平成4年7月1日開設)
- 名古屋進学情報サービス室 名古屋大学広報プラザ内(平成5年9月14日開設)
- 大阪進学情報サービス室 大阪教育大学天王寺キャンパス内(平成5年7月2日開設)
- 広島進学情報サービス室 広島大学東千田町地区旧教育学部棟内(平成7年5月16日開設)
- 福岡進学情報サービス室 九州大学創立50周年記念講堂内(平成6

年7月13日開設)

- 大分進学情報サービス室 大分大学本部内(平成3年11月28日開設)

7 「HEART ニュース」(大学入試センター広報)の発行について

主として高等学校進路指導担当教員を対象に、大学情報提供事業についての普及啓蒙を図ることを目的とする刊行物「HEART ニュース」の第14号～第16号を発行し、全国の高等学校等に配付した。

8 「大学情報の利用状況等に関するモニター調査」について

大学情報提供事業を効果的に実施するため、各県ごとに数校の高等学校を、調査目的別に「モニター調査協力校」として依頼し、大学情報の利用状況、高等学校のニーズ等に関する調査の実施及びハートシステム関係モニター会議を開催した。

9 その他

- (1) 平成7年10月に高等学校の進路指導に携わる教員に、大学入試センターが行っている大学に関する各種情報提供事業の内容を理解していただき、進路指導の一助として、また、大学入学志望者の進路選択の際の情報源として活用していただくことを目的としたリーフレット「心かよう

進学情報」を作成し、全国の高等学校等に配付した。

- (2) 平成8年3月に進学情報サービス室の利用促進を図るため、リーフレットを作成し、全国の高等学校等

に配付した。

- (3) 平成7年10月中旬に全国の高等学校進路指導担当教員を対象にアンケート調査を実施した。